

事業活動報告書

2024

市民が市民を応援する寄付のしくみを広げよう



第22期福祉たすけあい助成贈呈式&交流会（2024年12月）



公益財団法人

かながわ

生き活き市民基金

Kanagawa Lively Citizens Fund

市民が市民を応援する寄付のしくみを広げよう

福祉たすけあい基金からまちづくり基金への転換

公益法人の市民基金は、公益団体への寄付が納めた税金から寄付金控除される制度を活用し寄付を集め、市民活動を支援する団体です。同じ制度を使うふるさと納税の返礼品が高級果物や牛肉なのに対し、市民基金のお返しは「地域が良くなる」という返礼品です。

2024年度、「福祉たすけあい基金助成」への生活クラブ組合員の寄付が「生活クラブまちづくり基金」に変わりました。生活クラブまちづくり基金は公益法人以外にも寄付されるため、寄付金控除は使えなくなりますが、新たなまちづくり基金は寄付によるまちづくりを8万人に拡げる夢のある運動です。

市民基金への直接寄付は寄付金控除の対象であることは変わりません。

2025年国際協同組合年を迎え、協同組合から生まれた市民基金は協同組合連携を意識しつつ、活動助成やフォーラムを通して、市民自治に取り組んでいきます。

公益財団法人かながわ生き生き市民基金
理事長 荻原 妙子

ご寄付 市民・団体の皆様から19,047,601円のご寄付がありました。心より感謝いたします。

助成プログラムへの寄付	金額
福祉たすけあい基金（生活クラブ経由） 35%を運営費に活用	9,086,400
福祉たすけあい基金（一般） 35%を運営費に活用	58,400
子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援基金 15%を運営費に活用	740,000
JA横浜 オーダーメイド助成 15%を運営費に活用	2,360,000
生活協同組合ユーコープ オーダーメイド助成 15%を運営費に活用	1,600,000
女性・市民コミュニティバンク（2025年度プログラム化予定）	2,000,000
運営費への寄付	
生活クラブ生活協同組合・その他	2,500,801
賛助会費寄付（団体のみ記載・敬称略）	
(株)オルタフーズ6口、(株)マルモ青木味噌醤油造醸所5口、オルタスクエア(株)5口、(株)ウエルライフ3口 共生食品(株)、(株)ニッコー、(株)カジノヤ、新生酪農(株)、(株)秋川牧園、(株)創土社、(株)双立デザイン設計事務所、 神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会、(特非)はだのあすなろ会、（公社）神奈川県地方自治研究センター、 （公財）横浜YMCA、川崎医療生活協同組合、横浜みなみ生活クラブ生活協同組合、ワーカーズ・コレクティブあんず、(特非) 参加型システム研究所	702,000



寄付の活用・助成

82団体へ12,790,118円を助成！

プログラム名	申請数	助成数	助成金額	寄付者
第22期福祉たすけあい助成	10	8	3,285,176円	生活クラブ福祉たすけあい基金
第23期福祉たすけあい助成（スタート助成）	19	16	4,944,942円	生活クラブ福祉たすけあい基金
第3期子どもに貧困に立ち向かう市民活動応援助成	16	16	1,200,000円	市民寄付
第3回JA横浜子どもの未来応援助成	14	14	2,000,000円	JA横浜寄付
第4期ユウコープ子ども応援助成	28	28	1,360,000円	ユウコープ組合員のはがき等寄付

2024年度 県内の助成団体分布



政令市活動内訳

横浜市			
港北区	4	泉区	4
金沢区	2	戸塚区	2
神奈川区	2	緑区	1
保土ヶ谷区	2	旭区	1
瀬谷区	2	西区	2
鶴見区	1	磯子区	1
都筑区	1	港南区	1
青葉区	4		

川崎市	
麻生区	1
多摩区	1
高津区	1

相模原市	
南区	2
緑区	3
中央区	5

横浜市には横浜市内の団体を対象とした助成団体を対象とした「JA子どもの未来支援助成」の助成団体14団体が含まれています。

こんな活動に助成しました

居場所関連、学習支援、食支援、食事として提供（食堂・お弁当等）
食品で提供（フードバンク等）

●居場所	14.6%
●学習支援	37.8%
●子ども食堂	35.4%
●障害者	9.8%
●その他	2.4%



不登校の子どもの居場所



困難を抱える子どもの学習支援



外国にルーツのある子どもの学習支援



フリースクール

居場所



不登校の子どもの居場所



無料学習支援

中学生の無料学習支援



市民活動の抱い子育成



子どもの居場所サミット開催



障害者による演劇発表



障害児の余暇活動

障害児者支援



障害者の交流の場



子ども食堂

子ども食堂



子ども食堂



子ども食堂

寄付者や助成団体同士の交流 助成プログラム紹介

福祉たすけあい基金贈呈式&交流会



福祉たすけあい基金の助成団体と寄付者の生活クラブ組合員が直接出会い、各団体の活動内容を共有し、福祉たすけあい基金への共感を深め、寄付参加の拡大や地域での活動交友につなげていくことを目的に6月に21期、12月に22期の贈呈式および交流会をオルタナティブ生活館にて開催しました。

オーダーメイド助成

●JA横浜「子どもの未来支援助成」→P8

●ユーコープ「子ども応援助成」→P9



「子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援助成」 (地域の学び場支援助成) →P8

一かながわ生き生き市民基金独自テーマ型プログラム一

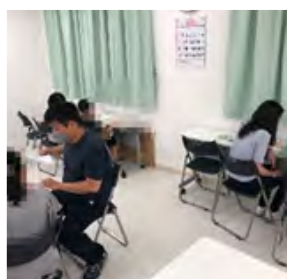
なぜ今、「地域の学び場支援」なのか

日本における子どもの貧困率は11.5% (2021年)。8.7人に1人の子もたちが貧困状態にあるといわれています。

子どもの貧困対策としては食支援が代表的ですが、貧困によって起こる「教育格差」も注視すべき課題です。子ども時代の経済格差が教育格差を生み、貧困を背景とした親から子への「負の社会的相続」が子どもの将来自立する力を奪う可能性もあります。

また、2021年度に行った文部科学省の全国調査では不登校が認められた小中学生が過去最多の24万人を超えたことが報告されています。学校への行き渋り・不登校を地域の課題と捉え、「学べる居場所」「フリースクール」等を立ち上げる市民団体が神奈川県内でも増えています。

このような課題認識に立ち、格差・貧困・孤立等により子どもたちの学びの場や機会が制限されることのないように、かながわ生き生き市民基金の独自プログラムとして、無料塾、フリースクールなどの学習支援活動を行う団体を対象に助成を実施しました。



無料学習支援団体の活動の様子



生活協同組合ユーコープ組合員さんの書き損じはがき回収からのご寄付により「ユーコープ子ども応援助成」を実施しました。

助成団体一覧



第22期 福祉たすけあい助成

団体名	主な活動地域	申請事業	助成内容	助成額(円)
いちはつ処	厚木市	いちはつ処（保健・医療または社会福祉の増進を図る事業の拡大）	広報費、講師謝金	42,000
NPO法人 あかり	横須賀市	リカバリーカレッジ	消耗品費、印刷費、諸謝金、物品購入費	1,000,000
NPO法人 街カフェ大倉山ミエル	横浜市港北区	不登校のこどもたちに自由な居場所をつくる「ミエルの里」	会議費、交通費、通信運搬費、消耗品費、印刷費、諸謝金、広報費、物品購入費	385,000
NPO法人 いごこちよか	相模原市緑区	障害児者等の福祉の増進に関する事業	印刷費、諸謝金、広報費、物品購入費	426,600
NPO法人 ハイテンション	厚木市	スロバフェス（年齢や世代、障害の有無や国籍などを問わず様々な人との交流イベント）	消耗品費、会議費、印刷費、賃借料、諸謝金	396,576
THEアート・プロジェクト 多文化読み聞かせ隊	川崎市高津区	障がいのある方たちが中心になって演じる「かくやひめ」	諸謝金	460,000
特定非営利活動法人 ぐるーぶ・ちえのわ	横浜市戸塚区	不登校児童生徒の多様な学び・交流の場づくり	消耗品費、諸謝金、物品購入費	200,000
特定非営利活動法人 スペースナナ	横浜市青葉区	市民活動における担い手育成事業	諸謝金、交通費、人件費	375,000
合計				3,285,176



市民による助成選考委員会を開催

2024年度選考委員

選考委員長：手塚明美さん

学識経験者：田中夏子さん、川岸卓哉さん

市民事業・活動関係：高村文子さん、友澤ゆみ子さん、伊藤保子さん

寄付者代表：矢野克子さん、齊藤輝美さん

オーダーメイド助成では寄付団体の代表の方にも選考委員会にご参加いただきました





第23期 福祉たすけあい助成

事業・活動のスタートや基盤づくりを支援



団体名	主な活動地域	申請事業	助成内容	助成額(円)
こだぬき会	秦野市	フリースクール「はだの自然学校」	スタッフ手当	400,000
NPO法人 びあっと	相模原市緑区	「びあっと発達情報サイトみかた」内での福祉事業所や居場所等の詳細検索・閲覧機能の拡充	Web制作費	273,000
NPO法人 だあれ	二宮町	多世代交流と自己実現による町づくり事業	賃借料、消耗品費、広報費等	400,000
みんなの居場所 まんま遊〜と	南足柄市	駄菓子家まんま遊〜と みんなの居場所事業	賃借料	400,000
一般社団法人 リトルハブホーム	茅ヶ崎市	おむすび寺子屋事業	賃借料	270,000
わわわのわ	茅ヶ崎市	～里山あそびと暮らしの場～わわひろば から生まれる「やさしいつながりのある暮らし」と「里山アソマナ（遊び&学び）文化」	物品購入費、諸謝金、印刷製本費、広報費等	350,000
えがわさんち	座間市	みんなの居場所 えがわさんち 地域のサロン	物品購入費、消耗品費	234,000
一般社団法人 KidsFine	相模原市中央区	地域の子育て世代の応援スペース 気軽に情報交換したり、親子ふれあい遊びや、孤立化しがちな育児世代が安心して過ごせる居場所 子育てママの趣味や特技を生かせるコミュニティスペース	諸謝金	216,000
フリースペース いろえんぴつ	平塚市	学校に行くのが苦しいと感じる子どもたちの居場所運営事業	賃借料、物品購入費	400,000
かながわ県医療的ケア児者家族会〜つなぐ〜	茅ヶ崎市	かながわ医療的ケア児支援センターと共催交流会事業	諸謝金、交通費等	114,150
はーぷす	小田原市	育ち支援団体 はーぷす居場所作り事業	プレーリーダー費用、物品購入費、賃貸料	150,000
特定非営利活動法人 むすびいと	横須賀市	不登校の居場所「ミライのたいよう」及び高学年の居場所「ぬくもり」の継続的運営を目指すための法人化スタートアップ支援	諸謝金、広報費、消耗品費	399,292
ゆがわら・まなづる challenged	湯河原町 真鶴町	障がい児者およびその家族への支援事業と地域社会への障がいに対する理解促進活動	諸謝金、広報費、消耗品費	198,500
わってらか	小田原市	親子と地域をつなぐ「まちの居場所」づくり	賃借料	400,000
一般社団法人 森と泉	川崎市麻生区	駅前屋台と縁側と庭でつなぐ多世代交流のまちづくり	工事費、物品購入費、広報費	360,000
特定非営利活動法人 赤ちゃん食堂プロジェクト「ままな」	寒川町	「赤ちゃん食堂ままな」赤ちゃん食堂の拡大と立ち上げ支援の充実	交通費、通信費、賃借料、諸謝金	380,000
合計				4,944,942

助成団体一覧



第3期 子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援助成（地域の学び場支援助成）

団体名	主な活動地域	助成額(円)
特定非営利活動法人 バンブーまなび塾	横浜市港北区	80,000
たすけあい	小田原市	60,000
長後寺子屋ぼかぼか	藤沢市	80,000
相模原みのり塾	相模原市緑区	35,000
たすき塾	横須賀市	80,000
ひばり野のなかま達	平塚市	80,000
特定非営利活動法人 デジタルコンテンツ研究会	相模原市中央区	80,000
無料学習支援 学び場「ここから」	相模原市南区	80,000
TIEトマトマの会	横浜市西区	70,000
特定非営利活動法人 さがみはら子どもの居場所サミット	相模原市南区	100,000
アクティヴ・ママ	座間市	65,000
NPO法人街の家族	横浜市青葉区	80,000
特定非営利活動法人 スマイルパートナーズ	横須賀市	80,000
特定非営利活動法人 メダカのお弁当	相模原市中央区	80,000
特定非営利活動法人 太陽の村	相模原市中央区	80,000
特定非営利活動法人 育ち合い広場・てとてとて	藤沢市	70,000
合計		1,200,000

第3回 JA横浜子どもの未来支援助成 ー横浜市内の学習支援活動への助成ー

団体名	主な活動地域	申請テーマ	助成額(円)
NPO法人 神奈川区多文化共生の会	神奈川区	体験学習	164,300
特定非営利活動法人 バンブーまなび塾	港北区	体験学習	164,300
港北ユーステابل	港北区	学習支援	180,000
NPO法人 宮ノマエストロ	泉区	課外活動	147,900
特定非営利活動法人 コドモノトナリ	都筑区	課外活動	180,000
みんなで学ぶぼんぼんたいむ	金沢区	学習支援	129,800
TIEトマトマの会	西区	学習支援	147,900
特定非営利活動法人 アスリード	金沢区	課外活動	176,000
横浜みどりの学校ひまわり	青葉区	課外活動	103,500
NPO法人 子どもと共に歩むフリースペースたんぽぽ	鶴見区	学習支援	164,300
特定非営利活動法人 DV対策センター	青葉区	体験学習	180,000
てらこ屋うんたった	泉区	学習支援	120,000
てらこ屋なかよし	泉区	学習支援	30,000
通訳・翻訳グループカムオン・シェシェ	瀬谷区	学習支援	112,000
合計			2,000,000



第4期 ユーコープ子ども応援助成 一食支援活動への助成一

団体名	主な活動地域	助成額(円)
港南台こども食堂みんなのカフェ	横浜市港南区	50,000
社会福祉法人 鎌倉すこやか会	鎌倉市	50,000
キッズカフェ杉田	横浜市磯子区	50,000
特定非営利活動法人 かまくら笑座	鎌倉市	50,000
特定非営利活動法人 地域福祉を考える会	伊勢原市	50,000
みんなの居場所・れいんぼ〜かふえ	藤沢市	50,000
こひつじ食堂	横浜市保土ヶ谷区	50,000
特定非営利活動法人 だんだんの樹	横浜市泉区	50,000
みんなのひろば	横浜市瀬谷区	50,000
EJ3	横浜市緑区	50,000
長後こども食堂	藤沢市	50,000
しのぶ食堂	横浜市戸塚区	50,000
横浜朝鮮初級学校 オモニ会	横浜市神奈川区	50,000
アクティブ・ママ	座間市	50,000
ゆがわらおたすけ隊	湯河原町	50,000
子ども食堂 ohana かわしま	横浜市保土ヶ谷区	30,000
海老名パントリー	海老名市	50,000
ドリームセンター 子どもカフェ	藤沢市	50,000
チルドレンズカフェ きみえ食堂	鎌倉市	50,000
NPO法人 まちのかぜ	大和市	50,000
みんなの居場所ようこうだいパブリカ	相模原市中央区	50,000
特定非営利活動法人 子ぼんのう	座間市	50,000
一般社団法人 平塚YWCA	平塚市	50,000
一般社団法人 おもいやりネットワーク	横浜市旭区	50,000
みんなの一色子ども食堂	二宮市	50,000
cotori子ども食堂	川崎市多摩区	38,000
おむすびの会	大井町	50,000
ちゃりTea屋♪	横須賀市	42,000
合計		1,360,000



その他の事業

(研修・セミナー事業、相談・助言事業)

研修・セミナー事業

市民活動応援フォーラム

無料学習支援から地域で子どもを支え合うネットワークづくりを考える

2025年2月8日（土）オルタナティブ生活館スペースオルタ 参加：66名

○基調講演 『無料塾の必要性と可能性』

認定NPO法人八王子つばめ塾理事長 小宮 位之氏

○助成団体活動報告&パネルディスカッション

報告1 NPO法人メダカのお弁当 理事長 鈴木 雄大氏

報告2 子ども学習支援グループ須賀の寺子屋 代表 大野 文氏

報告3 みんなのいばしょポプケ 代表 武田 恵氏



小宮 位之氏



パネルディスカッション登壇団体の皆さん

非営利団体学習会

○「非営利団体の資金調達」 ～寄付、会費、助成金等の集め方～

講師：徳永 洋子氏（ファンドレイジング・ラボ 代表）

参加28名

○「非営利団体のマネジメント」 ～NPO・市民活動団体の組織を整える～

講師：藤枝 香織氏（一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ）

参加26名

相談・助言事業

相続セミナー

○相続の基礎知識編・遺贈寄付

講師：金子大也氏（公認会計士）、早坂毅氏（税理士・行政書士）

参加14名（会場5名、オンライン9名）

○遺言書の書き方・登記の義務化

講師：内海光弥氏（弁護士）、清水保代氏（司法書士）

参加30名（会場16名、オンライン14名）



相続セミナー開催の様子

遺贈寄付相談の取り組み

○遺贈寄付相談・市民ネットの活動

生活クラブ生協、福祉クラブ生協、神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会、ワーカーズ・コレクティブ協会、女性・市民コミュニティバンク、WE21 ジャパン、地球の木とともに、2019年8月に「遺贈寄付相談・市民ネット運営委員会」を立ち上げ、相談窓口開設、相続セミナー開催および広報活動などを行っています。

○相続相談、遺贈寄付相談の実施

●相続や相続税に関する相談

●遺贈や生前寄付やサポート相談

●専門家（弁護士、税理士など）による相談



遺贈寄付相談・市民ネット

学習会

生活クラブ共済連「つながりづくり助成」に関する単協支援として、生活クラブ愛知、生活クラブ栃木生活クラブ都市生活への学習会講師、かながわ市民活動団体視察コーディネートを行いました。

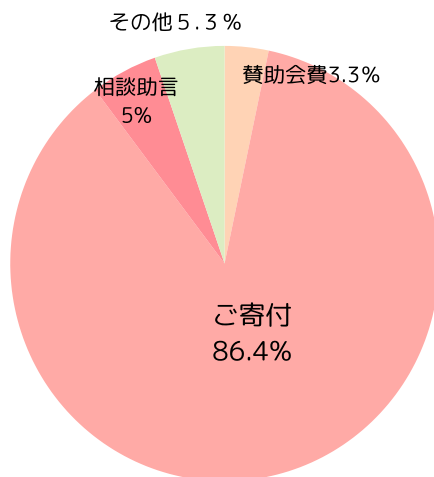
収支報告

かながわ生き生き市民基金の活動は皆様からの会費とご寄付によって実施しています。
この1年間のご支援に感謝申し上げますとともに、2024年度の収支についてご報告します。

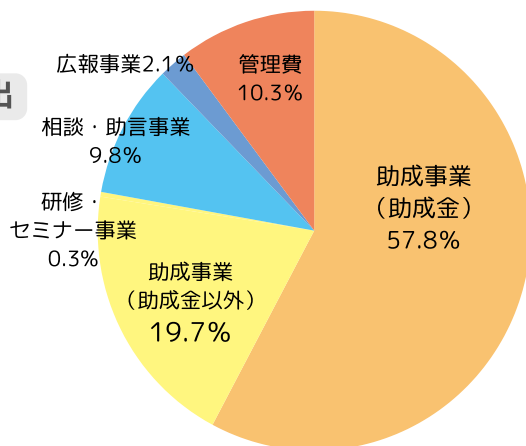
収入	
賛助会費	702,000円
ご寄付	18,345,601円
相談・助言事業	1,069,478円
その他	1,119,981円
合計	21,237,060円

支出	
助成事業（助成金）	12,856,000円
助成事業（助成金以外）	4,381,573円
研修・セミナー事業	77,328円
相談・助言事業	2,188,608円
広報事業	462,493円
管理費	2,283,372円
合計	22,249,374円

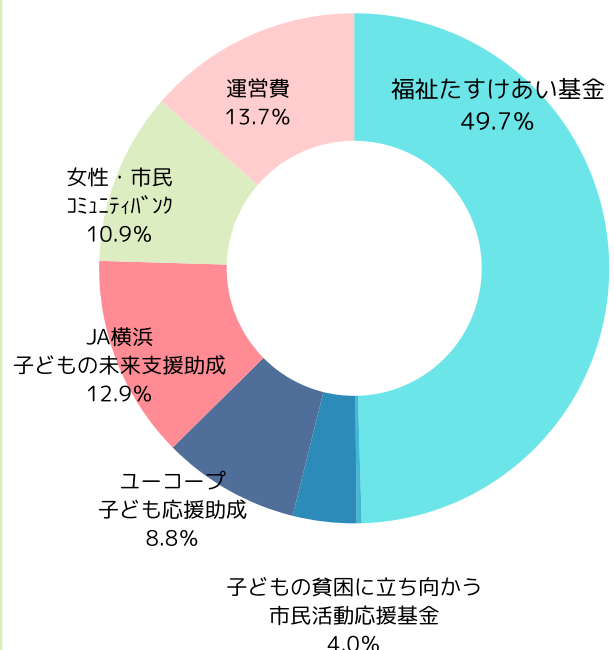
収入



支出



使途別ご寄付の内訳



神奈川県の市民活動を寄付で応援 ＜ご支援方法＞

公益財団法人かながわ生き生き市民基金へのご寄付は確定申告により税制優遇の対象となります。
市民が直接市民活動を応援する寄付にご協力ください。詳しくはホームページまたはTEL・mailで
お問い合わせください。

福祉たすけあい基金に 寄付する

- ・神奈川県内で福祉・たすけあいにかかわる市民活動を行う団体・市民グループに対する「生活クラブ福祉たすけあい助成」の原資として活用します。
- ・ご寄付は1口1200円から受け付けています。
- ・寄付金の35%は助成等を行うための法人運営費用として大切にに使わせていただきます。

子どもの貧困に立ち向かう市民活動応援基金に 寄付する

- ・かながわ生き生き市民基金が市民の皆様へ呼びかけたご寄付を財源とする当財団独自の助成プログラムです。
- ・格差・貧困が広がり子どもを取り巻く状況が悪化し「貧困の連鎖」が起きています。子どもの貧困問題の解決をめざして活動する団体（学習支援、子ども食堂、フードバンクなど）を応援します。
- ・ご寄付は1口1万円から受け付けています。

個人・団体名を付した 冠基金を設立する

- ・個人または団体・企業の皆様のご意志を踏まえて設立される基金です。社会貢献活動の一環としてご活用いただければ幸いです。
- 例）ユーコープ子ども応援助成
JA横浜子どもの未来支援助成

賛助会員になって 運営を応援する

- ・公益財団法人かながわ生き生き市民基金の事業に賛同し、資金面で継続的にご支援いただける「賛助会員」を募集しています。4月から翌年3月までの年会費です。
- ・個人会員（1口1,000円）1口以上
- ・法人・団体会員（1口10,000円）1口以上

振込先

ゆうちょ銀行から振込
記号番号 00250-0-72370

ゆうちょ銀行以外から振り込み
ゆうちょ銀行 店名：〇二九店
口座番号：0072370

ザイ）カナガワイキイキシミンキキン ザイ）カナガワイキイキシミンキキン
※通信欄に「賛助会費」「福祉たすけあい基金」「子どもの貧困」とご記入ください。



住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15パレアナビル6階
TEL：045-620-9044 FAX：045-620-9045
URL：<http://www.lively-fund.sakura.ne.jp>
発行：2025年 5 月 発行部数：1000部



HPはこちら